



被害箇所と駆け付けた
災害ボランティア



羽咋市で観測史上最大の大雨 一日も早い復旧に向けて

8月27日、羽咋市では観測史上最大となる大雨に見舞われ、河川の氾濫や道路の崩壊、住宅の床上・床下浸水、農地の大規模な冠水など、市内全域で甚大な被害が発生しました。複数の河川の氾濫により、住宅の床上・床下浸水は400件を超える被害が確認されています。

こうした状況の中、県内外から駆け付けた多くのボランティアの皆さんに協力をいただき、復旧作業は少しずつ前に進んでいます。今後も、国や県と密接に連携・協力しながら、一日も早い復旧・復興に向けて、道路や河川の復旧、被災された市民への支援に全力で取り組んでいきます。

教えて！消費生活

サブスクの自動更新に注意！

Q 1カ月無料の動画配信サービスに登録し、アプリをダウンロードした。しかし、動画がうまく視聴できず、数週間後にアプリを削除したが、最近になりクレジットカードから半年以上も料金が引き落とされていることに気付いた。一度も動画を視聴せず、アプリも削除したのに料金が引き落とされていたことに納得できない。

A サブスクリプション（サブスク）とは、「月額〇〇円で使い放題」といった定額料金を支払って商品やサービスを利用することを指します。

サブスクは、アプリのアイコンを削除したり、アンインストールするだけでは解約になりず、事業者が定める方法で解約する必要があります。サービスを利用していなくても、解約をしていなければ料金を支払う必要があります。

また、無料期間が終了すると、自動で有料サービスへ移行する場合が多く、更新時に事業者から案内があるとは限りません。そのため、無料期間の終了日や有料サービスへの移行日を必ず確認しましょう。解約に必要なIDやパスワードも、あらかじめ控えておきましょう。

消費生活の相談は市消費生活センター ☎FAX 兼用 ②1133 (来庁相談要予約) 相談時間 平日午前9時～午後4時

ふじおか Culture

～藤岡の文化を探る～

【問い合わせ 文化財保護課 (☎235997)】

No.118

藤岡市牛田の下毛田遺跡で発見された笑う埴輪は、平成30年に開催された「群馬 HANI-1 グランプリ」で1位を獲得し、一躍人気者となりました。

笑う埴輪は、古墳時代後期（6世紀後半）に作られたものです。その最大の特徴は、名前の通り、少し首を傾け、目を細めて愉快地笑っている表情にあります。人物埴輪は無表情なものが一般的で、笑う埴輪のように表情を持つ埴輪は珍しいといえます。

古墳時代には、「笑う」という行為に邪気を払う力があると信じられていました。笑うことで邪気や敵の戦意を払うという考えがあり、笑う埴輪も、そのような意図で古墳に飾られたのかもしれませんが、ただ、笑う埴輪の表情を見ると、朗らかに笑っているようにも見えます。

現代でも、楽しくて笑う・にんまり笑う・微笑む・泣き笑い・苦笑い・照れ笑いなど、笑う

はにわ 笑う埴輪の謎

～笑いに込められた意味～

という行為にはさまざまな表情や表現があります。笑う埴輪の作者は、あえて表情を加えることで、何を伝えたかったのでしょうか。古墳時代の笑いにも、さまざまな意味があったのかもしれない。

皆さんには、笑う埴輪の笑いはどのように見えますか。笑う埴輪は、藤岡歴史館の常設展示室でいつでも見ることができます。ぜひその表情を間近で見ながら、実物を観察し、古墳時代の笑いに思いをはせてみてください。



左から笑う埴輪・まげを結った巫女・頭巾をかぶった男性

ごみを減らす・分ける・生かす

—安心して生活できる環境を次世代へ—

第7回 プラスチック類の分別回収

プラスチック類は、大きく分けて「プラスチック製容器」と「プラスチック製品」の2種類があり、現在市民の皆さんには、プラスチック製容器の分別回収の協力をお願いしています。こうした分別回収は、限りある資源を有効に活用し、ごみの減量や資源循環を進めるための重要な取り組みです。

国では、プラスチックの資源循環をさらに促進するため、令和4年に「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」を制定しました。この法律は、プラスチック製品の設計から使用・リサイクルまでの全ての段階で、プラスチックごみを減らし、資源を循環させることを目指しています。

市でも法の趣旨を踏まえ、13年度からはプラスチック製容器の回収と併せてプラスチック製品も回収する予定です。現在行っているプラスチック製品のスポット回収などを通して、より効率的で分かりやすい回収方法について検討を進めています。今年度のスポット回収は10月25日(日)に実施する予定です。詳細については10ページを確認してください。

◆プラスチック製容器

食品トレイ・卵パック・納豆パックなど

◆プラスチック製品

衣装ケース・プランター・バケツ・ハンガーなど



プラスチック製容器

プラスチック製品

〈知ってもらいたい「ごみ」のこと〉

右の「プラマーク」が付いているものが「プラスチック製容器」です。

プラスチックは私たちの生活で広く使われている身近な素材です。適切に分別することで資源を無駄にすることなく、循環型社会の形成を目指しましょう！



問い合わせ 清掃センター (☎238305)